

2018年度社会実験について

■ 目的

- ①インフラ整備への実験結果の反映（そぞろ歩き、活用促進、景観向上等）
- ②オト協議会の運営方法、占用物配置・デザイン等への反映
- ③ソフトコンテンツの事業性の検証（飲食・物販・アクティビティ等）

■ 検証項目

【空間活用（道路）】

- ・将来形に合わせた道路空間（歩行者空間）の活用の検証
- ・活用に適した設置物のデザインや安全性の検証

【空間活用（河川）】

- ・川床の運用（サービス内容、維持管理）の検証
- ・川床の質、維持管理の柵、床面、パラソルの素材、デザインの検証
（・河川公園との一体活用、アクセス経路の検証）

【交通】

- ・将来形の交通計画における影響の検証

【照明】

- ・大寧寺参道の景観向上の検証
- ・活用空間の利用促進の検証

【旅館連携】

- ・温泉街と旅館（宿泊者への広報など）との連携の検証

【事業者】

- ・ブランディングとしての飲食メニューの開発・検証
- ・新規の温泉街活用プログラムの検証

■ 検証方法

- ①来場者アンケート
- ②実施者アンケート
- ③地域アンケート
- ④旅館アンケート
- ⑤交通量・交通状況調査
- ⑥駐車場利用状況
- ⑦アクティビティ調査（設置物の利用状況）

■ 日程

2018年8月29日（水）～9月28日（金）（※コア期間9月15日～17日（土・日・祝））

※道路部分のみ継続実施を協議中

■ 実施体制

主催 ： 湯本まちづくり協議会（みらい検討部会）
共催 ： オソト協議会、長門市
運営協力 ： 有限会社ハートビートプラン

■実施概要

【空間活用（道路）】

- ①道路での休憩施設の設置・運営
（オソト協議会・事業者）
- ②道路での物販施設の設置・運営

【空間活用（河川）】

- ③川床の設置・運営（事業者）
- ④置き座の設置・運営（事業者）
- ⑤橋上利用（きらきら橋など）
（⑥河川公園へのアクセス確保）

【交通】

- ⑦将来形に基づく道路線形
- ⑧駐車場の設置

【照明】

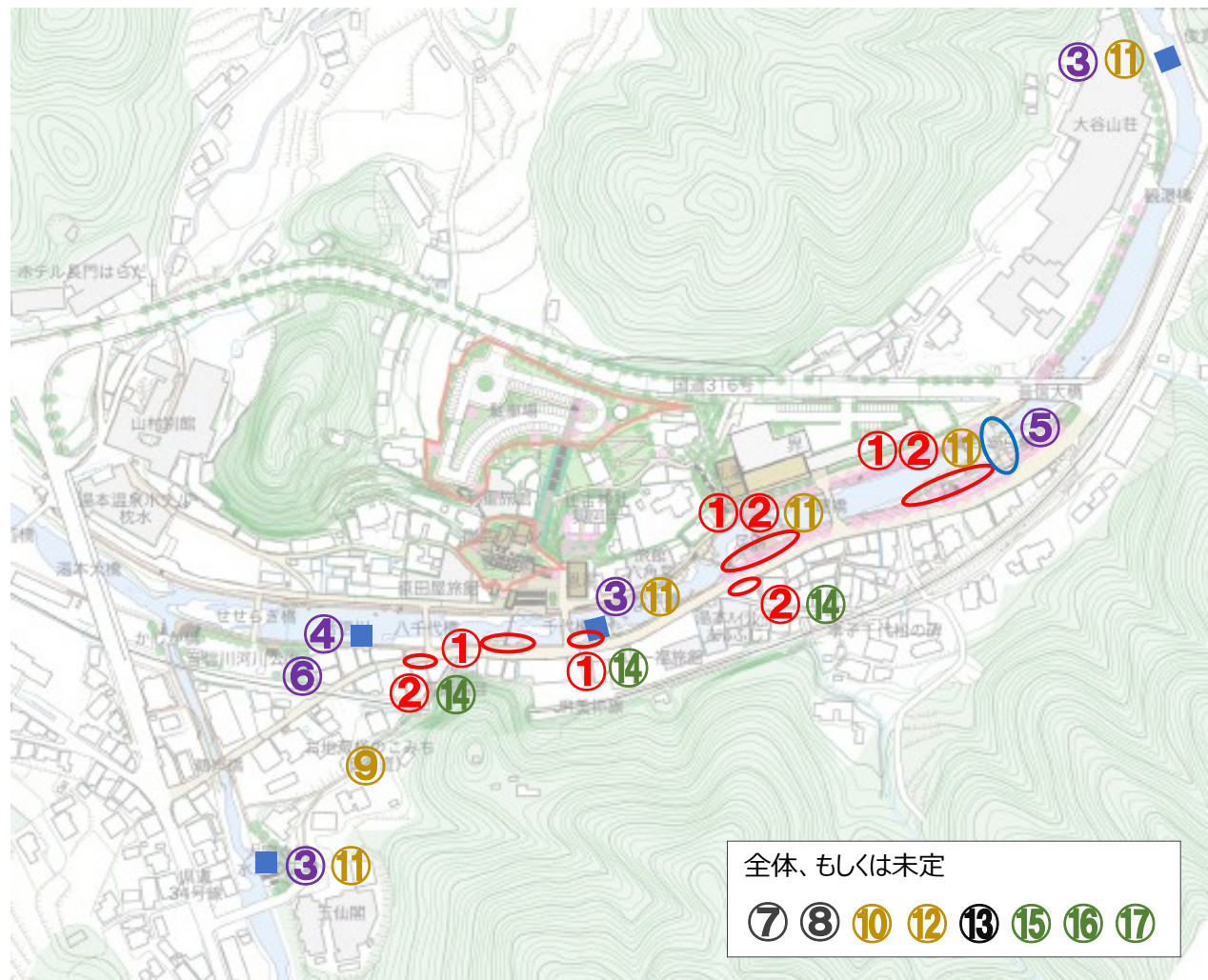
- ⑨大寧寺参道のライトアップ
- ⑩景観的に重要な箇所のライトアップ
- ⑪設置する休憩・物販施設の照明の設置
- ⑫湯本提灯の設置

【旅館連携】

- ⑬旅館から宿泊者への広報の実施

【事業者】

- ⑭既存店舗との連携
- ⑮名物となるようなメニューの提供
- ⑯新規アクティビティプログラムの実施



空間活用について

全体レイアウト（下流側）

- | | |
|--------------|----------------|
| ■ ①飲食屋台 | ■ ⑨大ベンチ |
| ■ ②キッチンカー | ■ ⑩物販屋台 |
| ■ ③長テーブル | ■ ⑪ワークショップスペース |
| ■ ④大階段 | ■ ⑫パラソル |
| ■ ⑤橋の欄干カウンター | ■ ⑬人工芝 |
| ■ ⑥川床フレーム | ■ ⑭卓球台 |
| ■ ⑦テント+ベッド | ■ その他設置物 |
| ■ ⑧ベンチ | ■ 点線表示（白） |

■ 狭窄部の表示

プランター（高）など高さのあるもので狭窄部の開始部分を明示。白い点線をスプレーで表示。（0.15m正方形を0.3m等間隔）



プランター等 ※イメージ



社会実験中



橋の上のレストラン

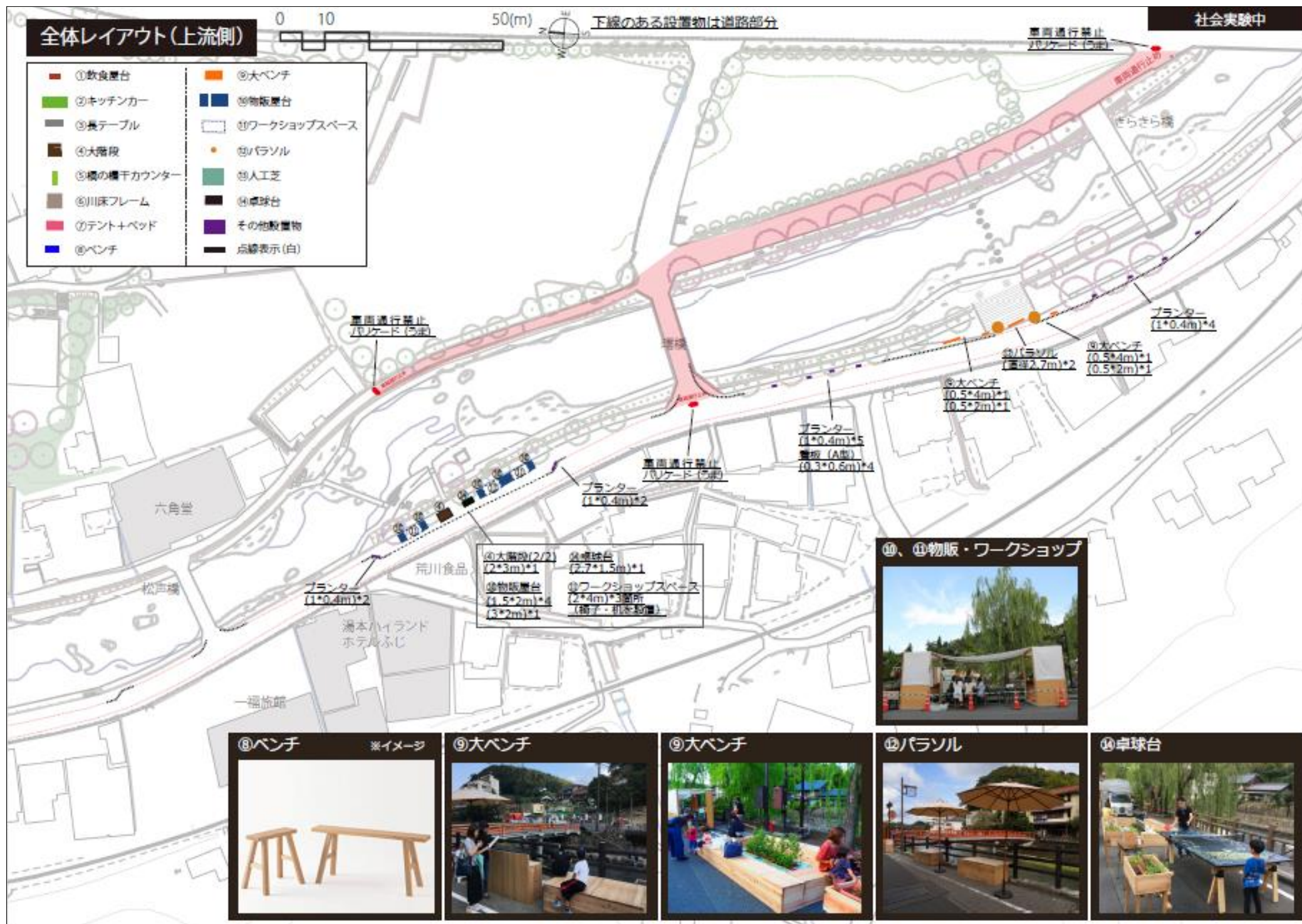


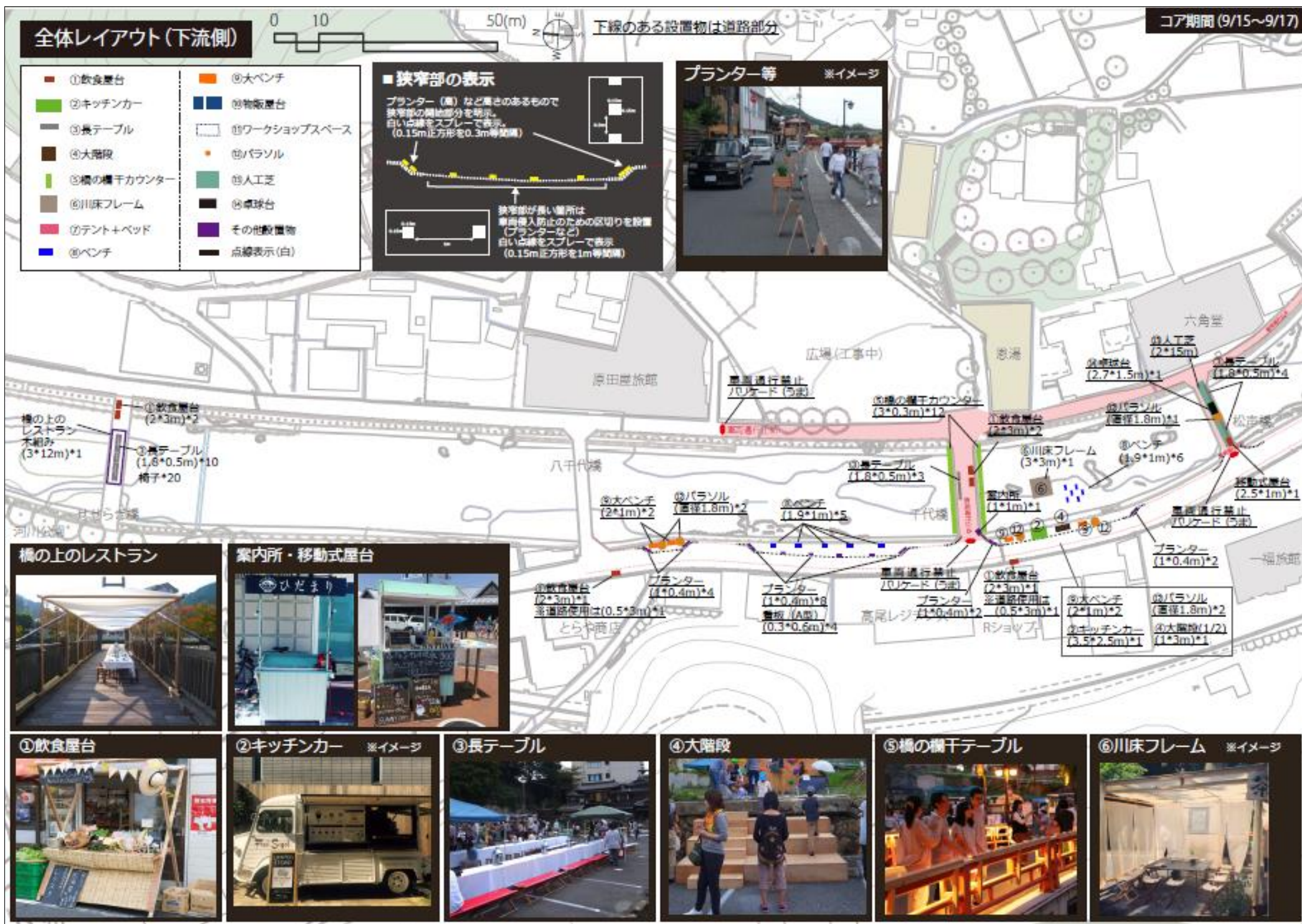
④大階段

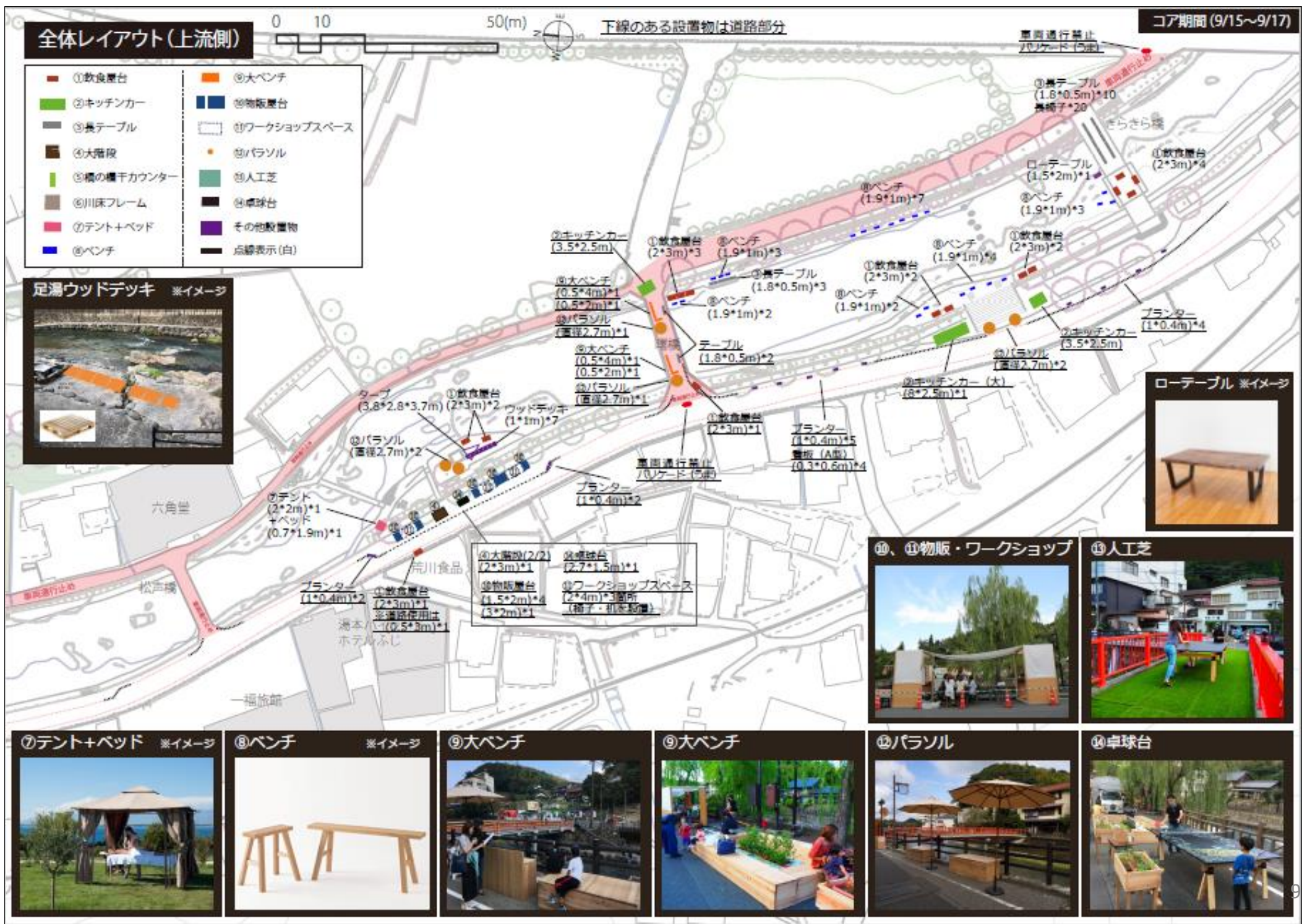


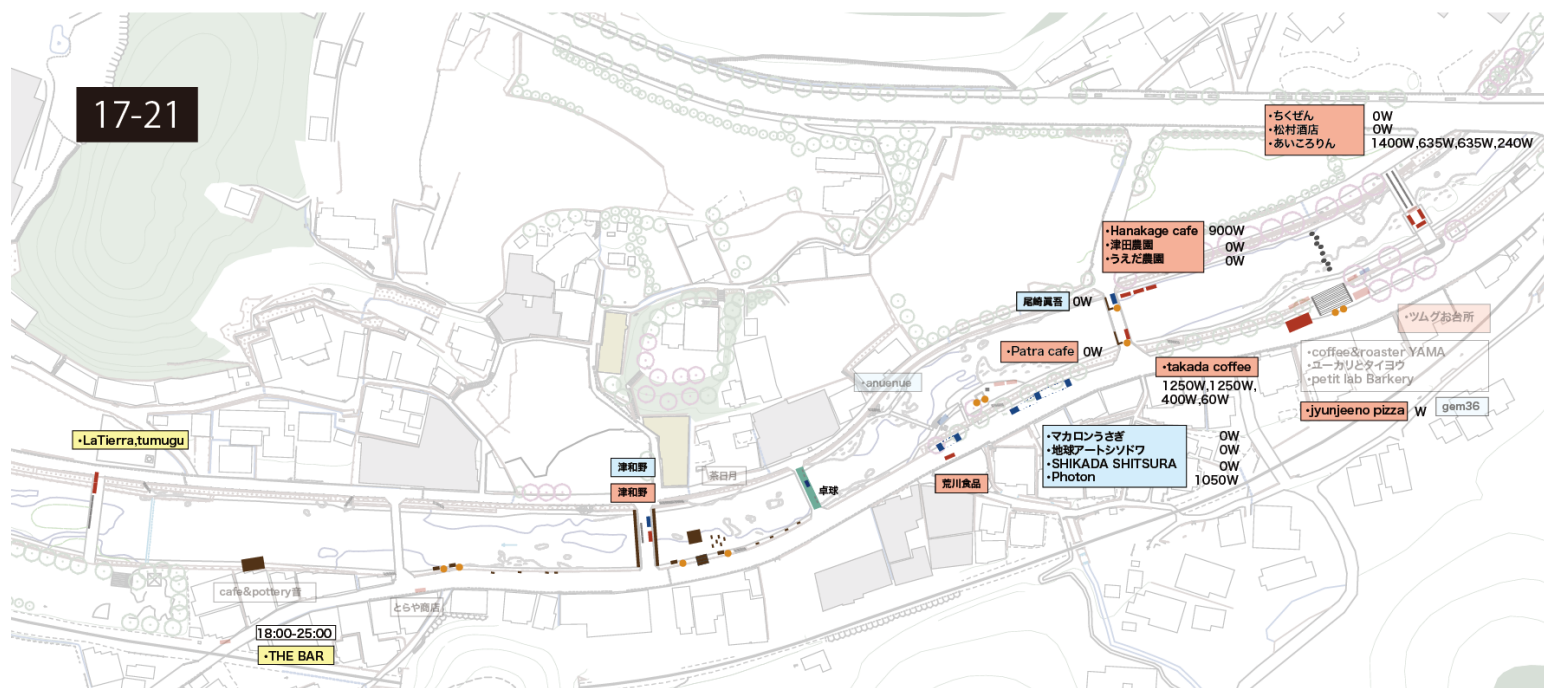
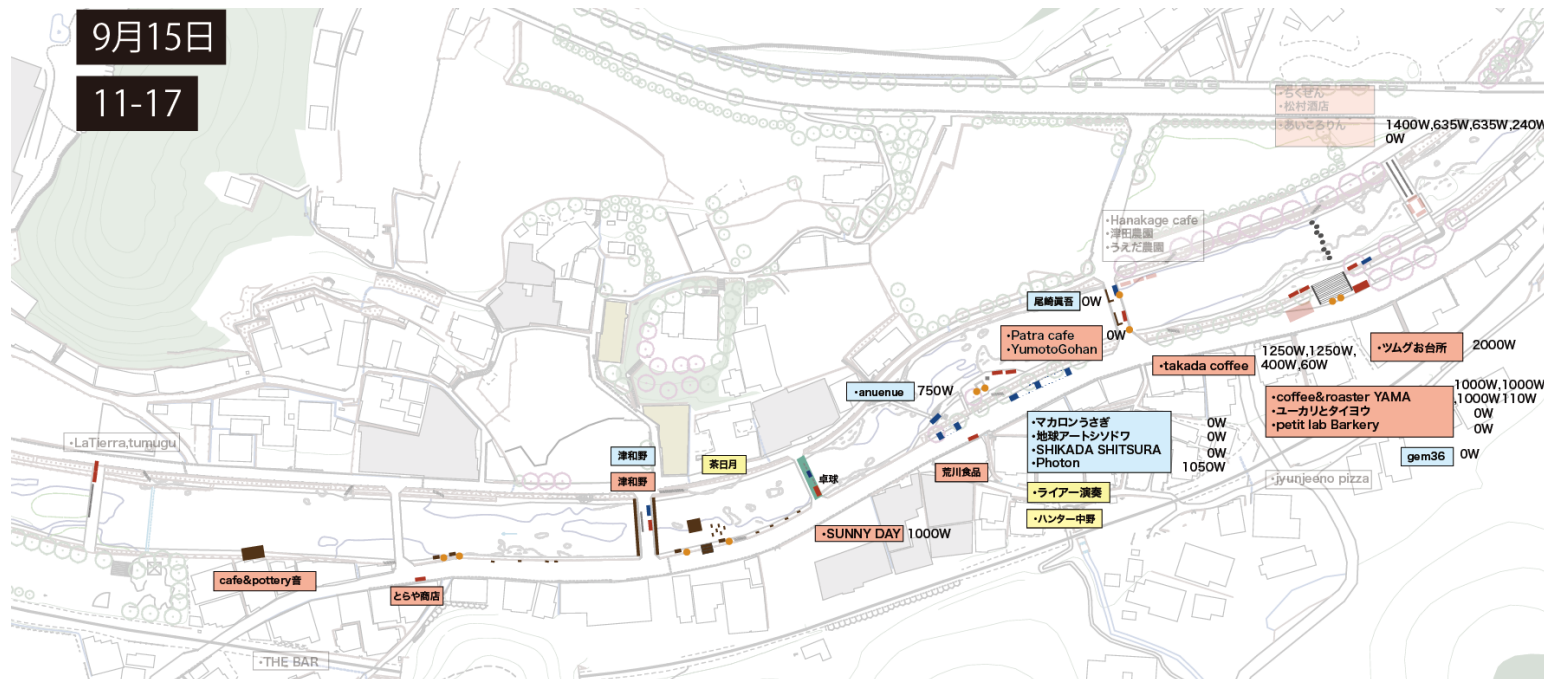
⑤橋の欄干テーブル

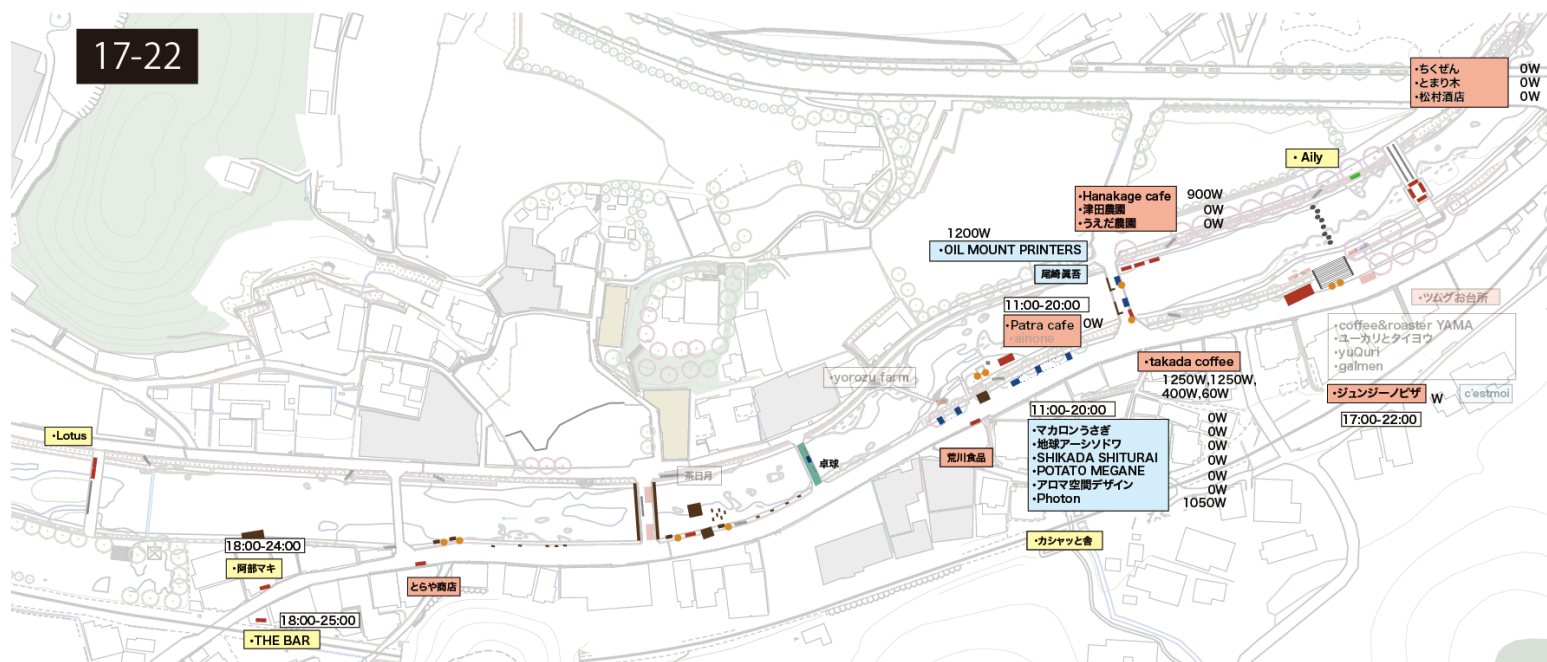
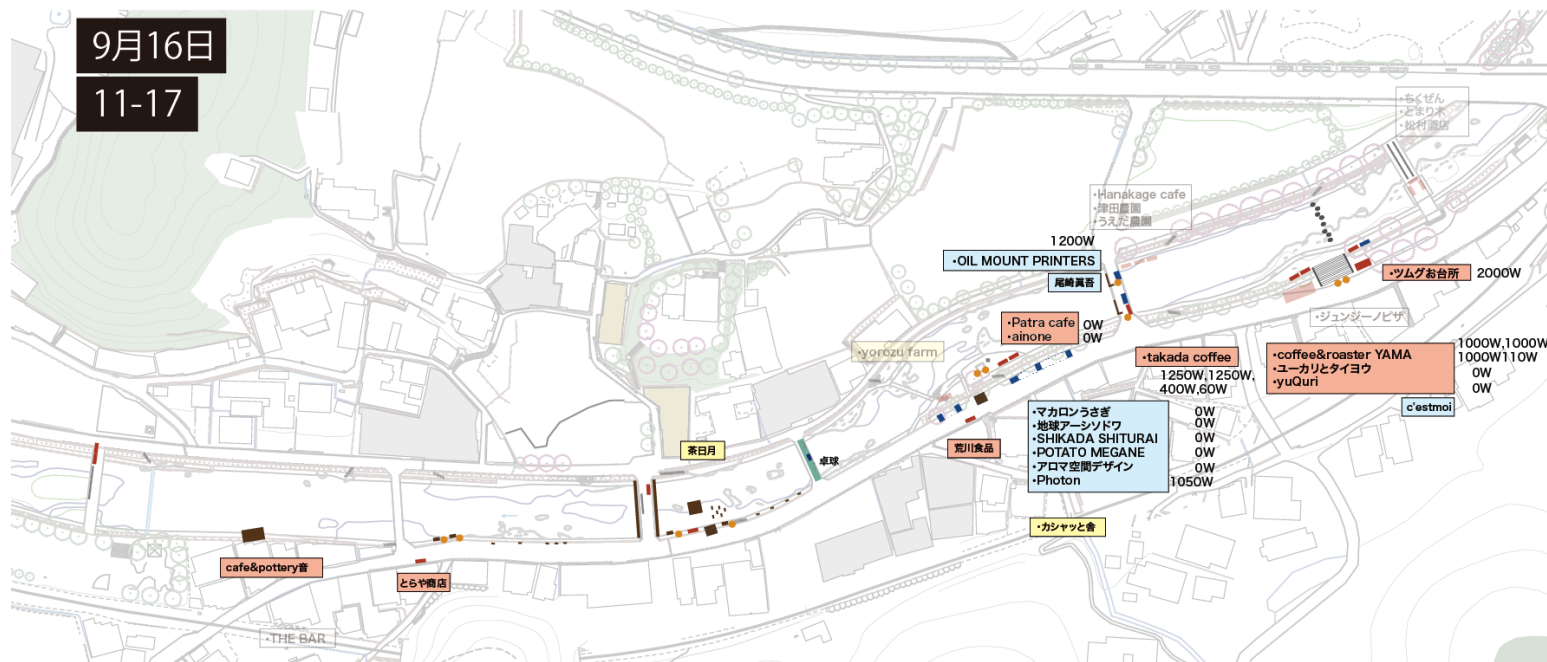


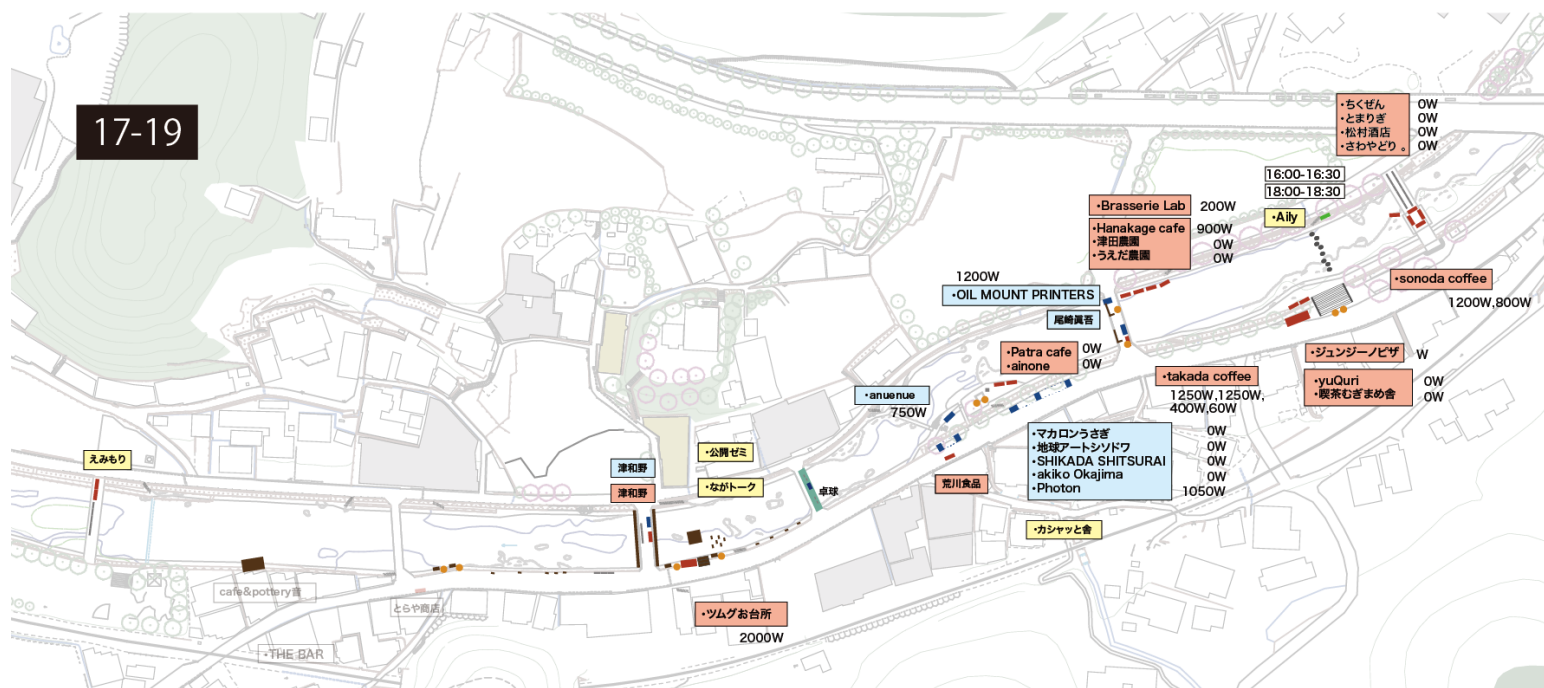
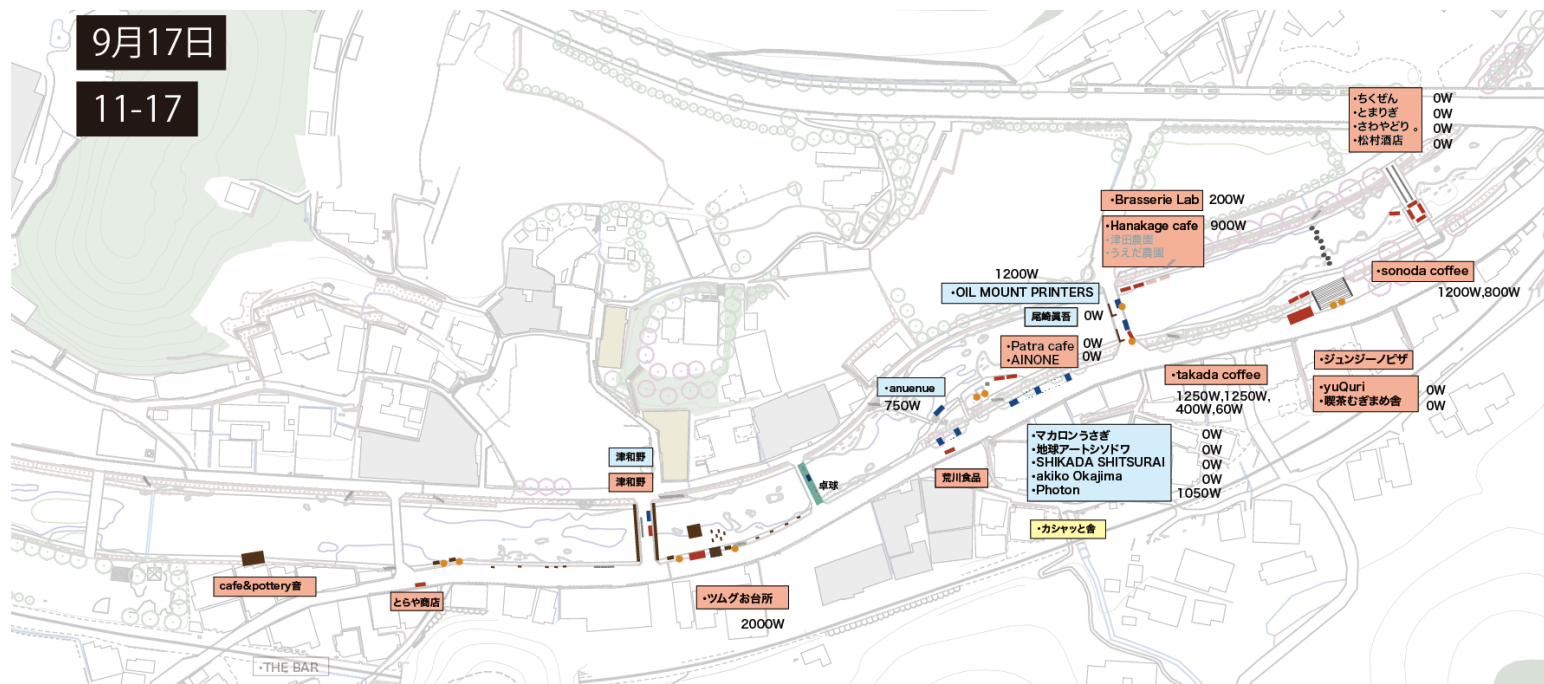












交通について

社会実験の内容・検証項目について

社会実験の内容

- 道路幅員計画図にそって道路空間を再編（狭窄部の明示）
- シェアド・スペースの明示（法定外看板や路面表示の設置）
- 狭窄部などにおける道路空間の利活用

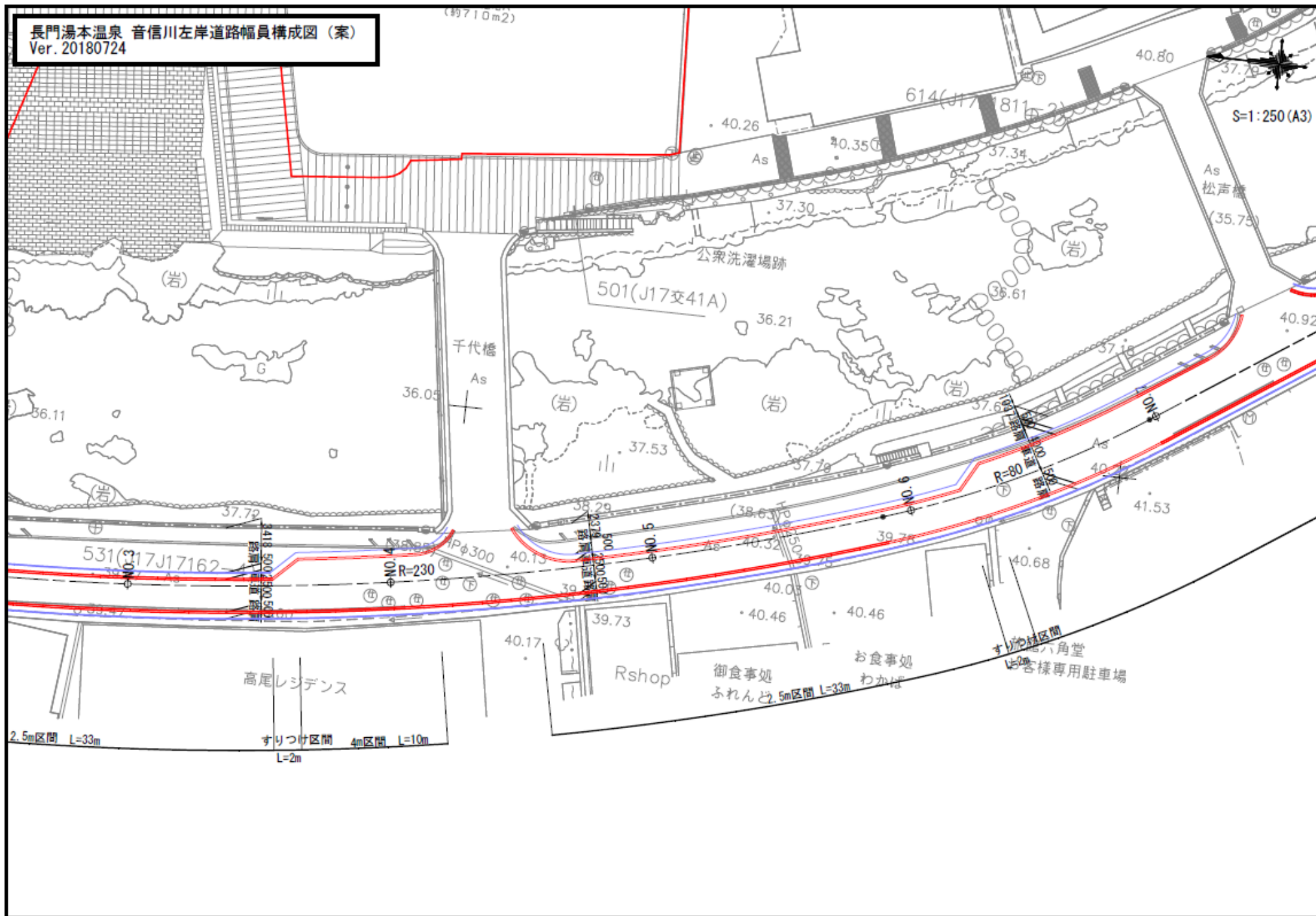
検証項目

- 実験前・実験中の自動車速度の変化（現地計測）
- 実験中の自動車のすれ違い状況（狭窄部のビデオ撮影）
- 通行しやすさ、安全性、快適性など（アンケート・ヒアリング等）

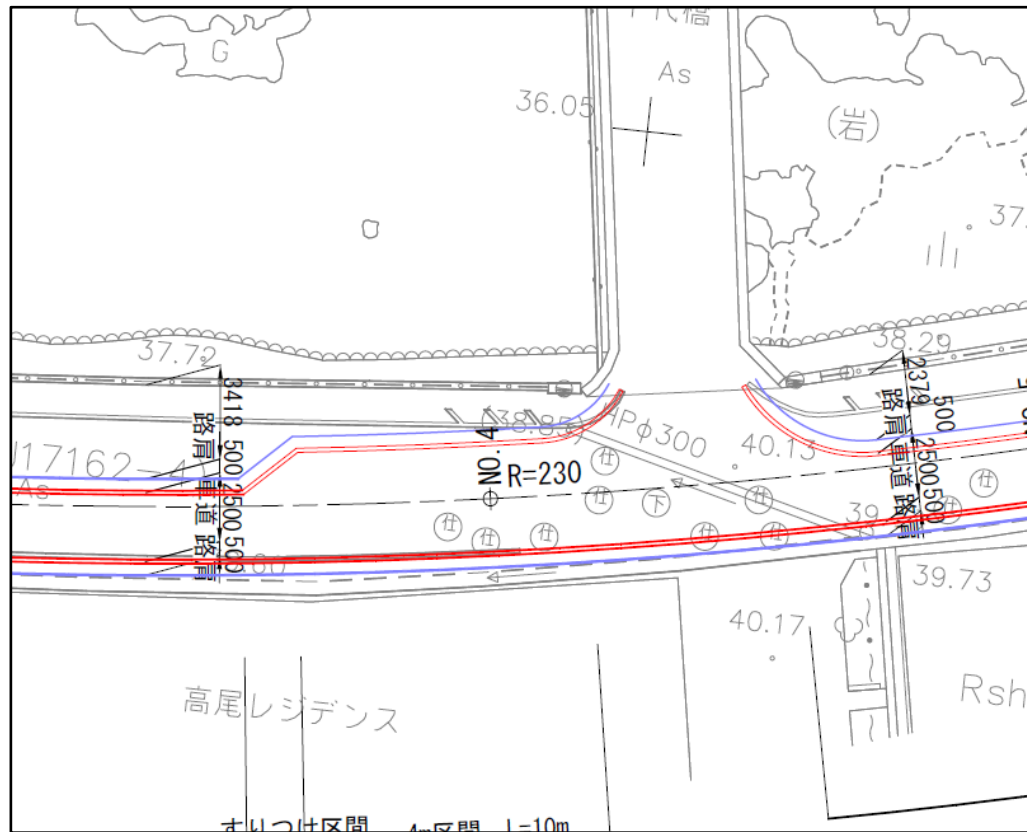
+ 狭窄部の設えについて（高さ、固定方法等）

検討課題

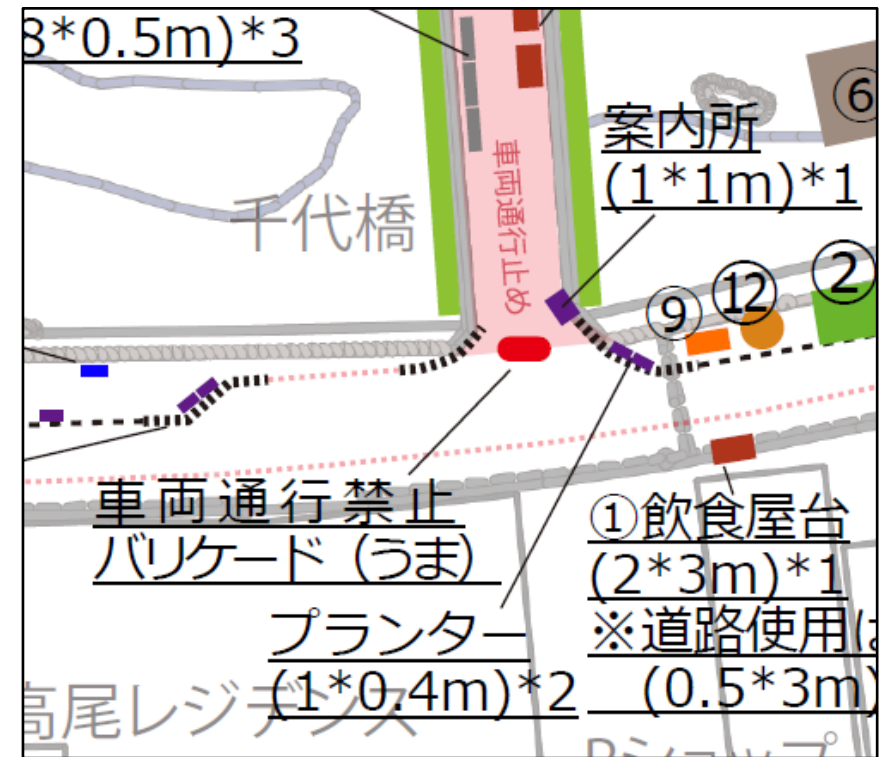
- 道路空間再編の施工時期と期間（2018年9月～2019年5月まで？）
- 既存区画線の消去と新たな境界部の仮設方法の検討
- 狭窄部の明示方法・安全対策（プランター等の境界部の工夫）
- 国道316号交差部の安全対策+エントランス整備（案内サイン等）
- シェアド・スペースの看板デザイン（白石さんに依頼）



将来形

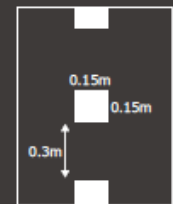


社会実験時

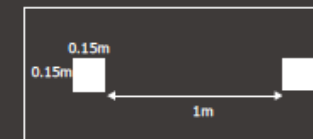


■ 狭窄部の表示

プランター（高）など高さのあるもので
狭窄部の開始部分を明示。
白い点線をスプレーで表示。
(0.15m正方形を0.3m等間隔)



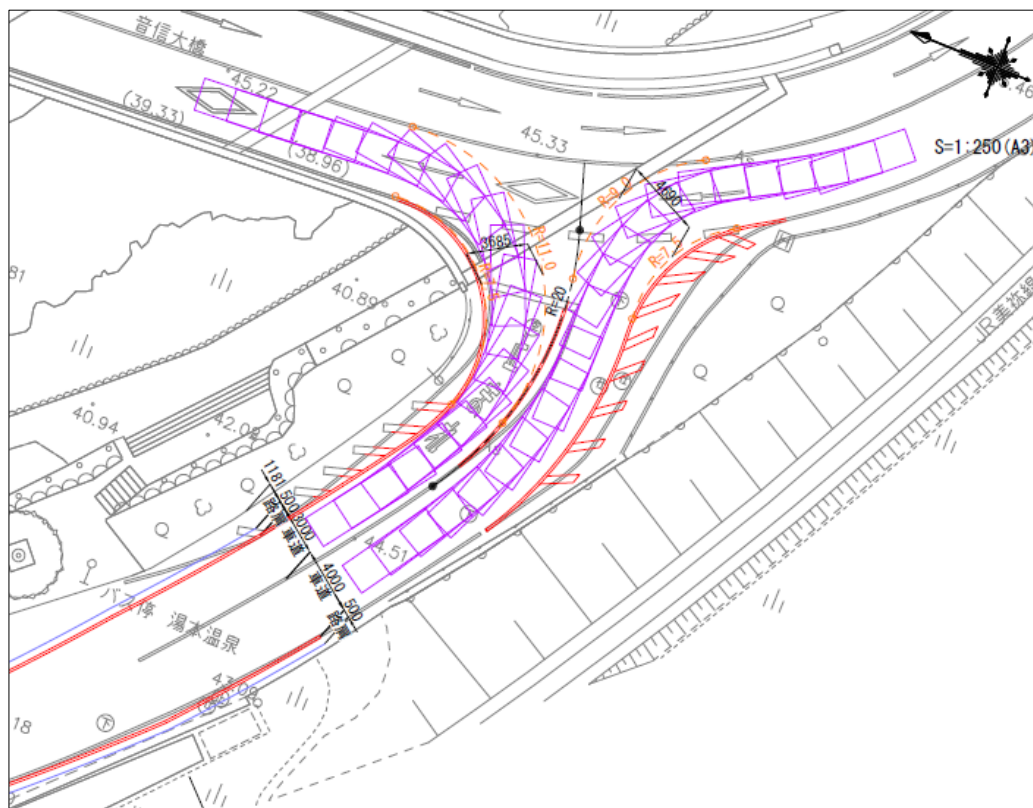
狭窄部が長い箇所は
車両侵入防止のための区切りを設置
(プランターなど)
白い点線をスプレーで表示
(0.15m正方形を1m等間隔)



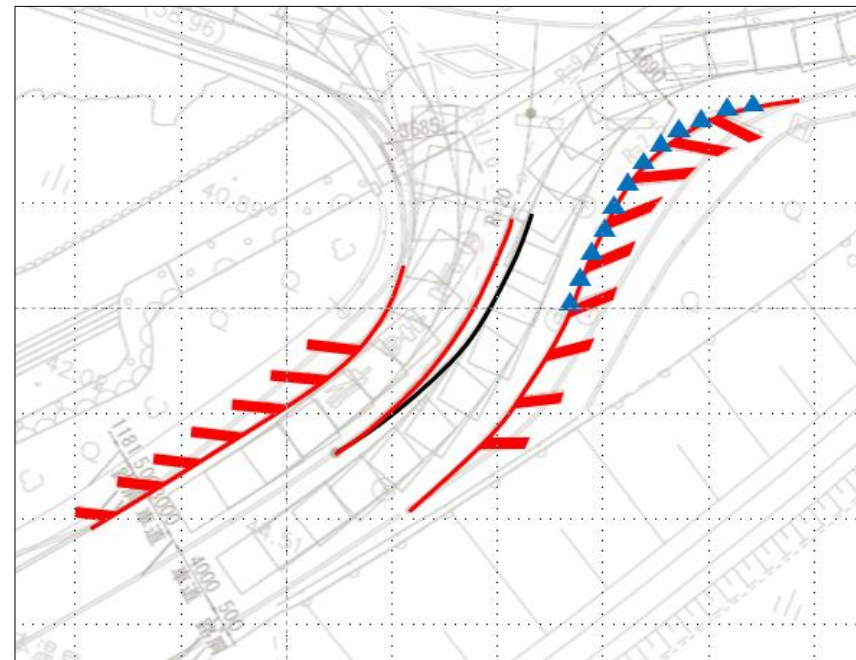
下部は2つをつなげて
安定するように補強



将来形



社会実験時



仮区画線（白）を設置



既存区画線を一時的に除く



コーンを設置（1 2 個）



全体レイアウト(下流側)

- | | |
|--------------|----------------|
| ■ ①飲食屋台 | ■ ⑨大ベンチ |
| ■ ②キッチンカー | ■ ⑩物販屋台 |
| ■ ③長テーブル | □ ⑪ワークショップスペース |
| ■ ④大階段 | ● ⑫パラソル |
| ■ ⑤焼の機能カウンター | ■ ⑬人工芝 |
| ■ ⑥川床フレーム | ■ ⑭卓球台 |
| ■ ⑦テント+ベッド | ■ その他設置物 |
| ■ ⑧ベンチ | — 点線表示(白) |

■ 狭窄部の表示

プランター（高）など高さのあるもので
狭窄部の開始部分を明示。
白い点線をスプレーで表示。
（0.15m正方形を0.3m等間隔）



プランター等

※イメージ



社会実験中



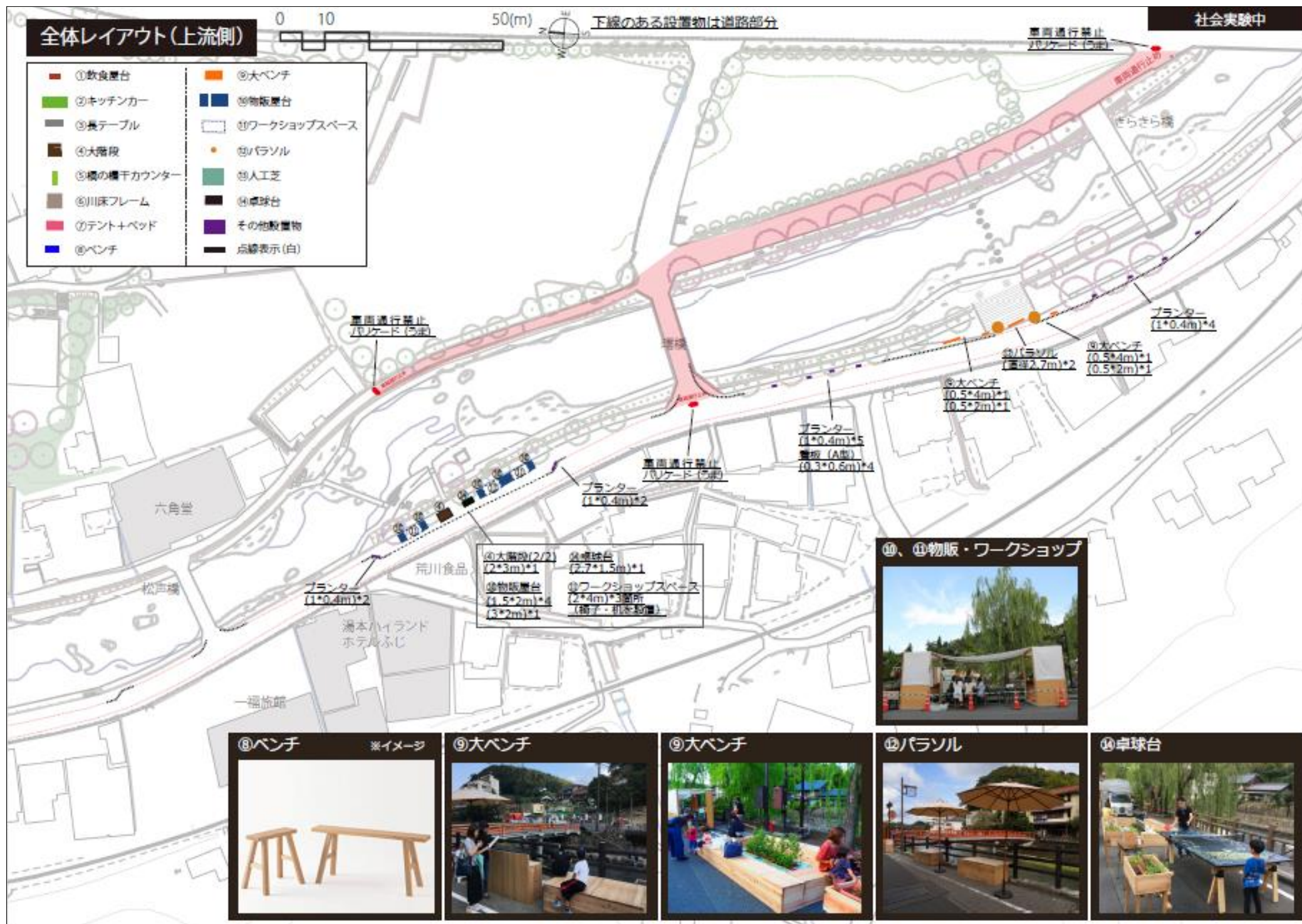
橋の上のレストラン

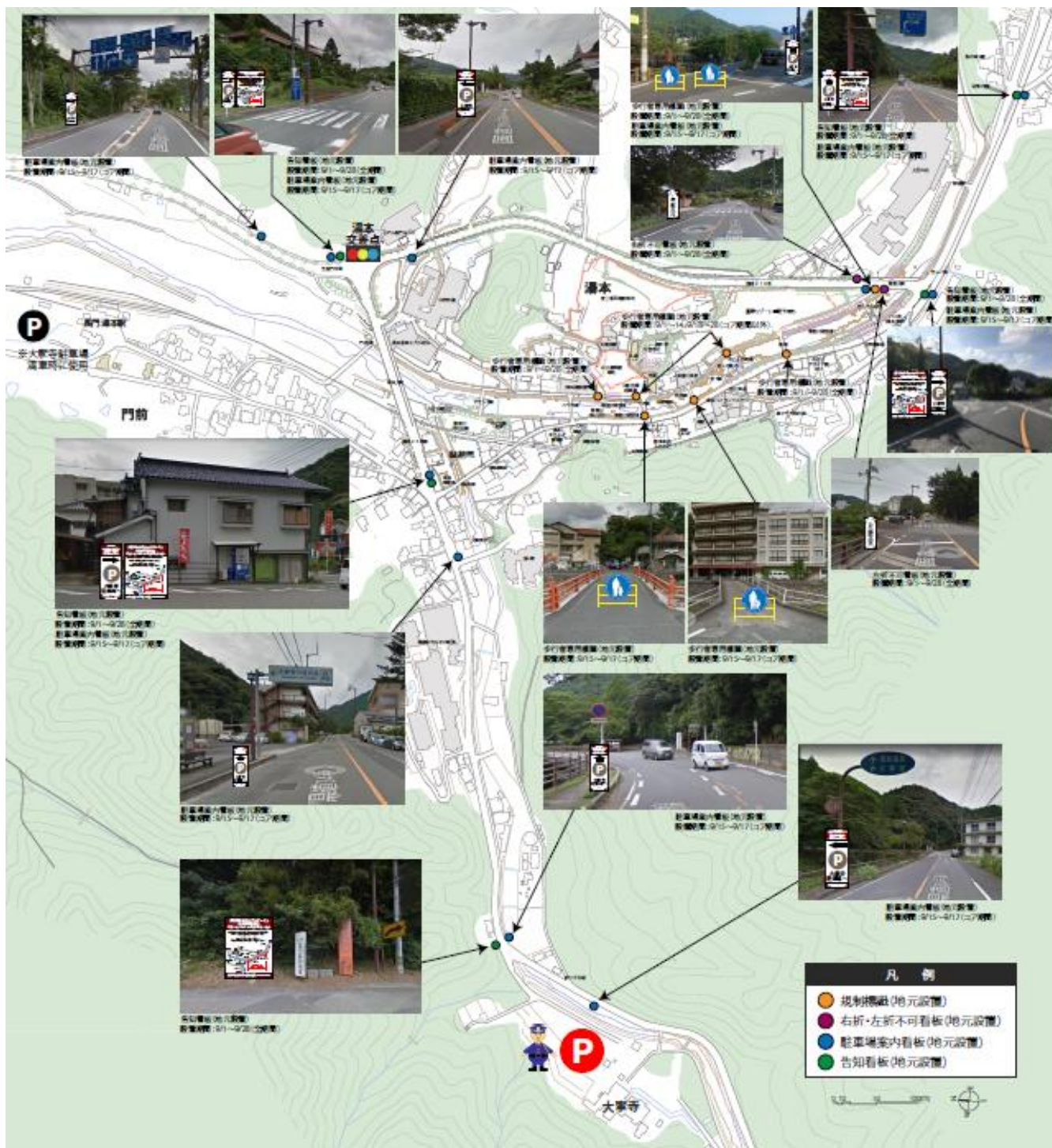


④大階段



⑤橋の欄干テーブル





(1) 現行プランの道路線形で良いか

①狭窄部の車道幅員 (2.5m or 3m)

②待避所の必要性があるか (300mごとに 1 か所)

(2) 外側線の仕様はどうするか

①白線以外の石材ブロックなどを連続させて白線の代わりとしても問題無いか

②点線でも問題無いか

③舗装の色分けでも良いか

(3) 狭窄部出入口の設えはどうするか

**※車両衝突時の車両ダメージの軽減と車両衝突時の歩行者安全確保の
どちらの考えで狭窄部を設置するか。**

①高さに問題はないか

②固定方法はどうするか

③材質はどうするか

④扱いはどうするか (占用物、附属物)

※社会実験結果とは別途に協議

(4) 道路使用が 2 か月目以降に可能か